

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和7年2月6日

事業所名 しあわせ駅 山内

保護者等数(児童数) 9人 回収数 9枚 割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	9				庭やベランダ、部屋がたくさんあって良い。	今後も子どもの活動スペースを広げられるように現在2階のレイアウトを整えていきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切である	7			2	まだ利用して間もなく、実際に活動の様子を見ていないのでわからない。	規定に応じた職員を適切に配置し、今後職員の専門性が伝わるよう発信を行う。また、保護者交流会を通して、保護者さんに実際に活動している様子に見てもらえるように機会を作っていく。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	7	2			勉強する部屋やおやつを食べる場所などははっきりしているので、わかりやすいと思う。	子どもがよりここは何の部屋なのか把握できるように子どもとここは何の部屋なのかを確認を行っていく。また、部屋ごとに何の部屋なのかポップなどで伝えていく。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	9					今後も清潔に子どもが活動できるように環境づくりを努めて参ります。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	9					保護者さんや相談員さん関係機関との連携し、ニーズや課題などを職員一同で話し合い原案を作成し適切な計画ができるように今後も努める。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	9					今後も職員会議の中で、一人一人に合わせてどのように支援していくかを話し合い、支援できるように努めて参ります。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	9					ニーズに沿って、活動を設定し職員間でも意見交換を行いながら支援を行っている。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	7	1		1	かたよらないように配慮されていると思う。	来所時には、小学部に上がる前の準備として筆圧トレーニングや折り紙やはさみなど指先トレーニングを行ってから次の活動に移行し、子どもから「やってみたい」などの意見などは積極的に取り入れて活動を行っている。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	5			4	利用して間もない為、わからない。	月2回、児童館に行き同年代の児童らと遊んでいる。今後も続けていく方針。
10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	9					契約時に説明を行い、説明の中で分からなかった点に関してはLINEや電話などで改めて説明をさせていただいております。	
11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	9					保護者さんや相談員さん関係機関との連携し、ニーズや課題などを職員一同で話し合い原案を作成し適切な計画ができるように今後も努める。	
12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われている	3	1		5		今後は月2回保護者さん向けのヨガ教室やお茶会を計画しており、家族支援プログラムの充実を図ります。	
13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	9					今後も申し送りの際やLINEなどで細かい情報共有を行い、適宜保護者さんと課題や発達状況を共有していく。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
適切な支援の提供	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	9					今後も申し送りやLINEなどで対応していく。また、適宜に応じて気軽に参加できるようなお茶会などを計画をしている。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	6	1		2		現在は、年に1回保護者交流会を行っている。私用などで参加できていない保護者さんもある為、今後は保護者交流会の頻度を高め保護者さん同士の連携を促していく。
	16 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	9					今後も迅速な対応ができるように、職員間で共有し対応できるように努めて参ります。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	9					今後も配慮ができるように取り組んでいきます。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	9					LINEなどでお知らせを保護者さんに伝えている。
	19 個人情報の取扱いに十分注意されている	9					個人情報を扱うのみだけロッカーの鍵を開け、流出しないように細心の注意を払っている。
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	6	1		2		緊急時対応の際には、児童の連絡先を纏めた書類で対応しています。防犯などは十分に説明が出来ていないので、保護者さんが安心できるよう説明を行っていく。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	6			3		年2回行っています。避難訓練などの様子などを保護者さんに伝えるようにお便りなどに掲載していく。
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしている	6	2		1		今後もお子さんが楽しみに通える居場所にできるよう職員一同努めて参ります。また、子どもから「しあわせ駅に行きたい」と思えるように職員一同、改善できる箇所はしていきます。
	23 事業所の支援に満足している	9				いつもよく見てくれてありがとうございます。	今後は、療育面では各職員がスキルアップできるように勉強会を開き精進してまいります。また、安全面では、活動前に職員間で確認し怪我がないように今一度気を引き締めて行きます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。